



当事者が体験を語る 『いまを生きる』VI

「苦しい日々もあったけれど今、生きていてよかった」
そう言える方々の今を、ご本人と担当言語聴覚士がお伝えします。

言語聴覚の日 講演会

2016年 9月11日(日)

午前10時～午後4時(予定) (9時30分より受付開始)

◆ 午前10時～12時30分

相談コーナーにて、
言語聴覚士がご相談に
応じます。

◆ 午後1時30分～4時(予定)

講演会

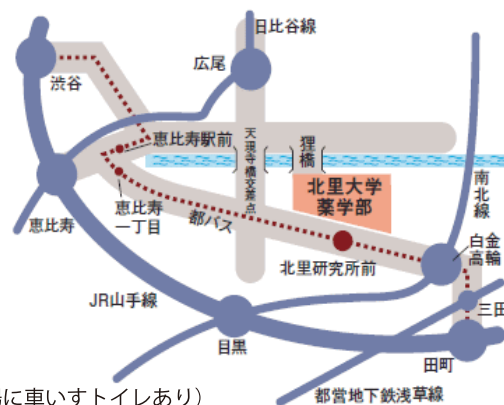
会場

北里大学白金キャンパス
薬学部新2号館 2201講義室
港区白金5-9-1

申し込み

メールかFAXで 締め切り9月6日(火) (当日参加も可能)
メール: event@st-toshikai.org
FAX: 03-3903-3836

参加費無料



(会場に車いすトイレあり)

渋谷駅 東口より都バス「田87」系統田町駅行
「北里研究所前」下車(所要約15分)

*その他、広尾駅、白金高輪駅、田町駅、恵比寿駅から、
バス、徒歩などのルートもあります。

開催趣旨

言語聴覚士は、言語聴覚障害や摂食・嚥下障害のある方々に、評価、指導、訓練などの専門的サービスを提供し、障害の軽減をはかるとともに、より質の高い社会生活の実現に向け支援していく職種です。日本言語聴覚士協会は、平成 19 年に、言語聴覚障害や摂食・嚥下障害ならびに言語聴覚士について、広く知っていただくことを目的に、言語聴覚士法が制定された 9 月 1 日を「言語聴覚の日」と決め、全国各地において広報活動を行うことを推進してきました。東京都言語聴覚士会においてもこれまで、「言語聴覚の日」イベントを企画し、地域職能組織としての役割を担ってきました。

さて、今年も都士会主催による「言語聴覚の日」のイベントを開催します。プログラムの柱となる「講演会」は、昨年同様に、障害ある当事者、家族、および担当する言語聴覚士の方々にご登壇いただき、自身の人生を新たに再構築されたその体験を語っていただく内容としました。これまでのイベント終了後、多くの皆様より講演会についてのご感想をいただきましたが、若い言語聴覚士の方からは、「私たちの仕事は、こんなにも素晴らしく、やりがいのある仕事なのだ」と改めてわかりました。」との感想が届き、主催者としても是非同様の企画を今年も実行したいと思った次第です。なお、当日は「相談コーナー」を設け、経験ある言語聴覚士が種々の相談に応じる予定です。

このイベントを通して、一人でも多くの方々が、言語聴覚士の活動について理解を深めて下さることを願っています。一般の方も含め多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

平成 28 年 7 月

東京都言語聴覚士会会長 半田理恵子

FAX 03-3903-3836

フリガナ () 名前	住所 (都道府県 郡市区まで) (例) 東京都世田谷区	該当する所を○で囲んで下さい。
()		当事者・家族・一般 言語聴覚士・他専門職
()		当事者・家族・一般 言語聴覚士・他専門職
()		当事者・家族・一般 言語聴覚士・他専門職
()		当事者・家族・一般 言語聴覚士・他専門職

*車椅子でご参加される方は、お名前を○で囲んで下さい。なお、申し訳ありませんが、会場に車椅子の準備はありません。